

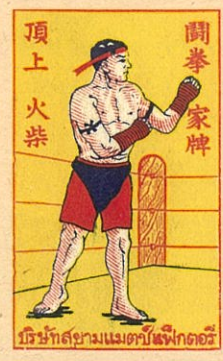


# マッチ

魔法の着火具  
モダンなラベル

2019 5.25 SAT. 7.7 SUN.

会場 たばこと塩の博物館 2階 特別展示室  
 休館日 月曜日  
 開館時間 10:00~18:00 (入館締切は17:30)  
 入館料 大人・大学生 100円 (50円) /  
 小・中・高校生・満65才以上の方 50円 (20円)  
 \* 満65才以上の方は年齢のわかる証明書を受付にご提示ください。  
 ( )内は20名以上の団体料金





マッチは、簡単に火を点けられる画期的な道具としてヨーロッパで誕生し、19世紀半ばから世界に広がりました。炭火などで火を長持ちさせる必要がなくなったことで、喫煙具のしつらえなどたばこ文化にも影響を与えました。一方、日本ではマッチ産業の育成がはかられ、1890~1910年代には世界屈指の輸出量を誇るマッチ大国となりました。当時の輸出用マッチラベルには、西洋のラベルを模倣しつつ、日本の伝統意匠や輸出先の好みも取り入れた、独特なデザインを見ることができます。1920年代以降は飲食店などのノベルティとしても活用され、ラベル収集の趣味も広まりました。

本展では、着火・喫煙文化の変遷を、さまざまな着火具・喫煙具や絵画からたどります。また、国産マッチのあゆみや製造工程を、工場写真帳などの書籍・写真から紹介します。さらに、明治大正期の輸出用マッチラベルや昭和初期の広告用マッチラベルを展示し、魅力的なデザインの数々をご覧ください。

## 展示関連イベント

●各イベントの参加には入館料が必要です。

### 展示関連講演会

当日先着順 整理券制 定員90名

[時間] 14:00~ [場所] 3階視聴覚ホール

6月22日(土)「日本のマッチ産業144年の歴史」

松本 和久 一般社団法人日本燭寸工業会

6月30日(日)「中国庶民の吉祥画~マッチ図案の一流流~」

三山 陵 中国民間美術研究家(学術博士)・日中藝術研究会事務局長

\*当日開館時より1名につき2枚まで整理券をお配りします。  
(整理券配布時に人数分の入館料を頂戴します。)

### 担当学芸員による展示解説

当日先着順 整理券制 定員40名

[時間] 14:00~ [場所] 1階ワークショップルーム

5月26日(日) 6月9日(日)

\*当日開館時より1名につき2枚まで整理券をお配りします。  
(整理券配布時に人数分の入館料を頂戴します。)

### ワークショップ「オリジナル・マッチボックスを作ろう」

[時間] 14:00~17:00 (16:30受付締切)

[場所] 1階ワークショップルーム

6月1日(土) 6月16日(日)

\*塗り絵やコラージュでマッチボックスを飾る、子どもから大人までお楽しみいただけるワークショップです(所要15~30分程度)。ただし、未就学児は保護者の同伴でご参加ください。  
\*作ったマッチボックス(マッチ本体は入っていません)はお持ち帰りいただけます。  
\*参加方法の詳細は当館ホームページをご参照ください。



1. 東洋燭寸株式会社「写真帳」より箱詰め工程のようす 1917-27年 (大正6-昭和2)頃
2. 「機嫌競 貧書生」歌川芳年 1885年(明治18)
3. 波とトビウオ形マッチスタンド付金属製反皿 日本
4. 花鳥図入り金属製マッチケース(2点) 日本 19世紀後半
5. 経木製のマッチ箱 大和燭寸株式会社製 1950年(昭和25)頃



**たばこと塩の博物館**

〒130-0003 東京都墨田区横川 1-16-3 Tel:03-3622-8801  
<https://www.jti.co.jp/Culture/museum/>